

## 僕たち私たちが社長です 子ども株式会社 ジュニエコ2016 in 北大阪

### 1. はじめに

北大阪商工会議所青年部 2016年第8回ジュニアエコノミーカレッジの実践販売がまもなく始まります。ジュニアエコノミーカレッジとは、小学5年生・6年生を対象に5人で1チームを作り、株式会社設立から納税までの一連の流れをチームで力を合わせて実行することにより、株式会社のしくみを使って子どもたちが自分で決めることを体験する事業です。今年も、枚方市から9チーム、交野市から2チーム、寝屋川から1チームの合計12チームが参加します。9月10日にドリームセミナー/サポートセミナー、10月15日にアクティブセミナーが終了し、子どもたちも入念な準備を行っています。「実践販売は可能な限り、子どもたちのそれぞれの地元で行わせたい」との青年部会長 川北修義の強い思いにより、今年も11月13日に「枚方宿くらわんか五六市」で8チーム、11月27日に「交野にぎわいフェスタ」で4チームが実践販売を行います。

このジュニアエコノミーカレッジの最大の特徴は「教えない」ことにあり、商売体験を通じて自分たちで考え、決定するプロセスを繰り返します。また、正解は一つではありません。実社会におけるビジネスでは重要な決定を行わなければならない場面が多々見受けられます。その多くが一人で

は解決出来ない問題であり、チームでそれぞれの役割を果たして乗り越えて行くべきものです。子どもたちがこの事業を通じて将来の北大阪地区、大阪、関西の発展を担う人材が輩出されることを願って止みません。

### 2. 新しいことに挑戦してほしい

ジュニエコ委員会 委員長 櫻井 壮一

第8回ジュニアエコノミーカレッジ in 北大阪 (以下、ジュニエコ)を担当します櫻井壮一と申します。ジュニエコでは「未来へ向けての人材育成を



行う」という趣旨のもと、今年で8回を迎えることとなりました。今年も12チームという多数の応募があり、この9月から活動を始めております。この約4ヶ月間「会社の設立、事業計画、商品、販売、納税、解散」の一連のプロセスにより起業体験をします。この活動を通じて自らが決めて行動出来る「人財を育成するプログラム」を経験して頂きます。各市(枚方市、寝屋川市、交野市)の小学校の5・6年生が学校で「教えてもらえないこと」「経験出来ないこと」をこのジュニエコで学んでほしいと思います。子どもたちの成長にお

いて、「経験」と「自信」が土台となり、新しいことに挑戦しようとする「やる気」や「勇気」が生まれることを信じます。私は一昨年よりこのジュニエコに協力してきました。私自身が小学生時代に出来なかったことを、今回参加して頂いた12チーム60名に体験してほしいと願っております。このジュニエコを通じて、参加した子どもたちが、北大阪地域(枚方市、寝屋川市、交野市)の将来の発展の一翼を担って頂きたいと強く願います。また、私たち北大阪商工会議所 青年部の会員各自が、地域の経済人としてさらに成長し、近い将来この子どもたちと一緒に地域発展のために尽くすことが出来れば、委員長としてこれ程の喜びはありません。皆様におかれましても、どうか温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 3. 全国で唯一の産学連携開催

#### 摂南大学とのコラボレーション

本事業は摂南大学との産学連携の形で実施しており、全国で唯一のPBLによる大学の授業の一環での開催となります。PBLとはプロジェクト型学習とも課題解決型学習とも言われ、講義型学習ではなく、自分で設定した課題又は与えられた課題に対して、学生が自分で考え、解決をしていく学習方法です。学生が主体性を持って課題を解決すること、明確な正解が無いことはまさにジュニエコで小学生が行うことと同じです。子どもたちが自分で考え、決断することの手助けを学生が行い、その学生を青年部のメンバーがサポート。子どもたちの自主性もさることながら、学生の自主性も問われます。

このジュニエコにおける摂南大学との取り組み

は、実際のプロジェクトをベースとした産学連携の一つです。産学連携と言えばこれまで技術的な連携が重視され、多くが大企業中心の活動です。しかし地域社会におけるニーズはそれ以外の分野で多く、例えば生活弱者の支援や環境保全、地域の商店街の活性化、商工関係では地場産業の創出や地元企業による新たな事業分野や市場への展開などへの対応です。これを担うべき地方自治体や地域の中小企業では、必要となる人材の不足により十分に対応出来ていないのではないのでしょうか。このPBLのスキームを活用することにより、産・官・学がより緊密に連携して地域の問題や課題の解決が出来るものと期待しております。

### 4. 学生たちも一緒に成長します。

摂南大学経営学部准教授 栢木紀哉先生

摂南大学では、学生が自ら課題を発見し、互いに協力し合いながら課題の解決に取り組む教育プログラムとして「摂南大学PBLプロジェクト」を



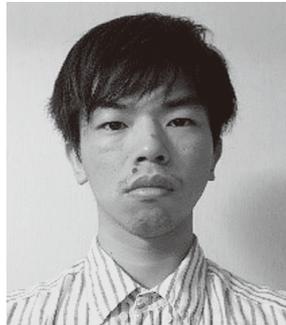
開講しています。これは、多くの企業や団体、地域とタイアップして、社会で求められる「行動力」、「思考力」、「コミュニケーション力」などの社会人基礎力を身につけることを目指しています。2016年度は15のプロジェクトが立ち上がっており、担当するジュニアエコノミーカレッジ(ジュニエコ)への参画もプロジェクトの一つです。ジュニエコに参画した学生は、子どもたちに、起業体験の楽しさ、大切さをいかに伝えるかを課題として設定し、思うように伝えられない経

験を繰り返す中で、悩み、考え、答えを見つけ出していきます。商工会議所青年部、子どもたちとの関わりを通じて、大学で学んだ知識の深化が進むと同時に、この1年の経験が将来のキャリア形成に繋がるものと確信しております。

## 5. 学生スタッフが子どもたちをサポートします。

摂南大学外国語学部2年生 渡邊聡太郎さん

9月10日に、第8回ジュニア・エコノミー・カレッジが始まりました。私は学生スタッフの代表としてこの活動に参加しています。



私が活動を通して子どもたちに実感してほしいことは、「グループワークのやりがい」です。

実践販売の準備段階では、何をどの様に売り、どうやってお客さんを集めるかなどのお話し合いでグループワークをします。その際、子ども同士で意見がぶつかり合い、揉めることもあるでしょう。グループワークは集団活動であり、個人が我が儘を通すことではありません。したがって、上記と同様に大学生同士が揉めた場合、私はお互いのメリットを考えるなど、参加者が納得出来るよう話し合います。なぜなら、決定事項に全員の意見が含まれることこそが、グループワークの目的だといえるからです。

人と意見を合わせることは本当に難しいです。しかし、意見が噛み合った時、大変大きなやりがいを感じられます。この活動を通じて私はそのことを体感しました。是非子どもたちにも、商売活

動を通してその感動を味わってほしいと思います。

## 6. 産・官・学が提携するジュニエコは、北大阪が全国に誇るモデル事業です。

北大阪商工会議所 青年部

平成28年度会長 川北 修 義



北大阪商工会議所 青年部では、今年度もジュニエコを開催いたします。

当会でのジュニエコの開催は、今年度で8回目になります。

当会のジュニエコは、産・官・学の提携によって開催するという全国でも独自の取り組みとなっており、産・官・学すべての分野で複合的な人材育成を図るモデル事業となっております。

9月に開催した枚方オクトーバーフェストも盛況でしたが、ジュニエコは、私たちが全国に誇ることが出来る人材育成事業として、これまでに毎年発展を遂げてきた大事な事業でございます。

11月13日の枚方宿くらわんか五市、11月27日の交野にぎわいフェスタで販売実践を行いますので、どうぞ足をお運びくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

## 今後のスケジュールと実践販売会場

### 第3回実践販売

11月13日(日) 枚方宿くらわんか五六市(8チーム)

11月27日(日) 交野にぎわいフェスタ(4チーム)

12月3日(土) 第4回まとめセミナー(摂南大学寝屋川キャンパス)

12月中旬 枚方市・交野市・寝屋川市納税&表彰式(各市役所)

### 実践販売会場



枚方宿くらわんか五六市  
京阪枚方市駅下車 北口より寝屋川方面徒歩5分



交野にぎわいフェスタ  
大阪府交野市向井田2-5-1 いきいきランド交野

# 北大阪商工会議所 青年部 会員募集



商工会議所青年部【YEG】は  
次代の地域経済を担う  
若手経営者の集まりです。

平成28年度スローガン

人を繋ぎ、地域を繋ぎ、  
未来を繋ぐ「魅力あるまちへ」

平成28年度会長 川北修義

〒573-8585 枚方市大垣内町2-12-27  
TEL: 072-843-5163 FAX: 072-844-9988  
北大阪商工会議所青年部事務局

<http://www.kitaosaka-yeg.jp/>

検索 